

サンフラワー

練馬区立練馬東小学校
校長 山田 美鈴
第3学年 学年だより
平成30年9月28日

充実の秋

朝晩の気温が下がり、日中はさわやかな風が吹く季節となりました。今年は猛暑が続くように外遊びができませんでしたが、過ごしやすくなる10月は、ぜひ外でたくさん身体を動かしてほしいと思います。

2学期が始まって1か月が経ちました。10月は3、4年生合同の遠足があります。行事を通して主体性を高め、さらに力を伸ばしていけるようにしていきます。



10月の行事予定

○は授業時間

*今月の避難訓練は予告無しで行います。

月	火	水	木	金	土
1 都民の日	2 ○ 全校朝会 読書週間 (13日まで)	3 ○ C時程	4 ○ 児童集会 スーパーマーケット見学	5 ○ ○	6
8 体育の日	9 ○ 全校朝会	10 ○ C時程	11 ○ ○	12 ○ 体育朝会 (短縄)	13 ○ 土曜授業 音楽鑑賞教室
15 ○ 全校朝会 B時程 安全指導	16 ○ 地区班会議 (朝学習中) 芸術家派遣事業	17 ○ C時程 午前授業	18 ○ 音楽朝会	19 ○ C時程 漢字検定	20
22 ○ 全校朝会 B時程 エコライフチェックシート回収	23 ○ ○	24 ○ C時程	25 ○ ○	26 ○ ○	27
29 ○ 全校朝会	30 ○ ○	31 ○ 遠足	1 ○ ○	2 ○ ○	3 文化の日

★9月の道徳授業★

9月の道徳授業では、「よわむし太郎」という教材で、正しいと思ったことを勇気を出して行う大切さについて考えを深めました。

【児童の考え】なかなか正しいと思っていても行動はできないので、行動できるようにしたいと思います。だれにでもやさしくして、人によってたいどをかえないことを大切にしていきたいです。

10月の学習内容

国語	つたえよう、楽しい学校生活 ローマ字 ちいちゃんのかげおくり 漢字の広場 修飾語 秋の楽しみ	書写	左はらいと右はらいの筆使い 点と曲がりの筆使い
社会	まちの人々のしごと (1) 商店の仕事を調べよう	図工	とべ！未来のこん虫
算数	かけ算のしかたを考えよう 大きい数のわり算を考えよう はしたの大きさの表し方考えよう	体育	ベースボール型ゲーム マット運動 鉄棒運動
理科	植物をそだてよう (4) 花がさいたあと 太陽の動きと地面の様子を調べよう	道徳	みんな生きている よく考えて それぞれのいいところ 相手の意見も大切に
音楽	世界の歌めぐり	総合	練馬大根を育てよう 町博士になろう
外国語 活動	What do you like? 何がすき?		

お知らせとお願い

○エコライフチェック 10月18日(木)配布・22日(月)提出

地球温暖化の防止を多くの方に実践してもらうことをねらいとした区の実践です。チェック用紙を18日(木)に配布いたしますので、20日(土)、21日(日)にチェックし、22日(月)に御提出ください。

○水筒持参のお知らせ

4日(木)スーパーマーケット見学で、練馬春日町駅前のサミットストアへ行きます。必ず水筒(肩にかけられるもの)を持たせてください。

○短なわを御準備ください

12日(金)の体育朝会で、短なわとびを行います。それに向けて練習を始めますので、短なわを早めに持たせてください。長さの調整と記名を忘れずをお願いいたします。

練馬大根をそだてよう!

先月の土曜授業で行ったふれあい授業では、保護者の皆様に畑を耕していただきました。御協力ありがとうございました。深く細長い練馬大根が育つにはなるべく深くまで土を柔らかく耕さなくてはなりません。残暑厳しい中、一生懸命に土を掘り起こしてください。保護者の皆様の姿に、子供たちも尊敬の念を抱いたようです。その後種を蒔き、芽が出ました。今は、成長を見守っているところです。丈夫な大根が育ちますように!!

10月31日(水) 3・4年遠足について

日 時 10月31日(水) 予備日:11月13日(火)

※雨天延期の場合も、弁当・水筒を持参

学校集合:7時50分 学校解散:15時20分頃

場 所 日和田山

持ち物 リュックサック 校帽 弁当 水筒
おやつ おしぼり 敷物 ゴミぶくろ
雨具 汗ふきタオル 遠足のしおり

10月23日(火)に電車代340円を集金します。

詳しくは別紙お知らせを御覧ください。

家庭学習のすすめ 【算数・かけ算】

算数はかけ算の筆算の学習がまとめに入ります。この学習では2年生で学習したかけ算を基礎とし、大きな数のかけ算とその筆算を学びました。子供たちを見ていると、6・7・8の段を苦手とする子が多いです。「もう学習したことだから」とそのままにせず、苦手な九九の段は生活のちょっとした時間に繰り返し唱えるなどして完璧なものにしてほしいと思います。また、「できるようになった!」という小さな達成感を積み重ねることが自己肯定感につながり、子供の次なるやる気へとつながります。